

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																								
	1 項	商工費		第6節	日常の身近な安全性を高める		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																								
	2 目	商工業振興費		(3)	安全・安心な暮らしを確保する		(3)	地域福祉の復旧・復興																								
実施計画掲載ページ		P129	小 事業	消費者行政対策費・消費者行政活性化事業費																												
事業コード		20-101-001-085	事業名	消費者行政対策事業																												
目的及び事業内容		消費生活における安全・安心の確保のため、消費生活相談員を配置して消費者被害の未然防止と救済に取り組むほか、自立した消費者の育成を図るため、消費者教育と消費生活に関する啓発を推進する。また、消費者行政の機能強化等を図るため、県が造成した地方消費者行政活性化基金により、平成21年度から平成25年度までの間に消費生活相談の機能強化・充実を図っており、消費者被害の防止とともに、市民の消費生活に関する安心確保に努める。																														
取組実績		<p>1 消費生活相談員による消費生活相談 消費者被害の未然防止と救済を図るため、消費生活相談員を配置し、聞き取りにより相談内容や問題点などを把握するとともに、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家を紹介するなど、問題解決に努めた。</p> <p>2 消費生活に係る啓発活動の実施 消費者の会や地区の婦人学級などの集まりに積極的に赴き、消費生活に関する啓発を行った。(年5回)</p> <p>3 消費生活相談窓口の強化 消費生活相談窓口の機能強化を図るため、事務機能の整備を行った。</p> <p>4 消費生活相談員等のレベルアップ 消費生活相談員の更なるレベルアップのため、研修参加機会の増強を行った。</p> <p>5 消費者教育・啓発活性化 消費者被害未然防止に向け、ラジオ放送・新聞広告等による啓発事業を実施するなど、各種情報提供・注意喚起を行った。</p> <p>6 一元化相談窓口緊急整備 一元化相談窓口への加入により見込まれる相談件数の増加に対応するため、消費生活相談員を1名増員配置した。</p>																														
成果		<p>消費生活相談員の配置により、消費者からの相談に迅速かつ適切な対応を行うとともに、情報資料等の提供により、消費者への啓発に寄与した。</p> <p>平成24年度消費相談件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金融・保険サービス</th> <th>運輸・通信サービス</th> <th>土地・建物・設備</th> <th>レンタル・リース・貸借</th> <th>他の行政サービス</th> <th>保健・福祉サービス</th> <th>工事・建築・加工</th> <th>食料品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>194件 (18.4%)</td> <td>143件 (13.6%)</td> <td>109件 (10.3%)</td> <td>93件 (8.8%)</td> <td>89件 (8.4%)</td> <td>81件 (7.7%)</td> <td>53件 (5.0%)</td> <td>52件 (4.9%)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役務</th> <th>教養娯楽品</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>44件 (4.2%)</td> <td>35件 (3.3%)</td> <td>162件 (15.4%)</td> <td>1,055件</td> </tr> </tbody> </table>							金融・保険サービス	運輸・通信サービス	土地・建物・設備	レンタル・リース・貸借	他の行政サービス	保健・福祉サービス	工事・建築・加工	食料品	194件 (18.4%)	143件 (13.6%)	109件 (10.3%)	93件 (8.8%)	89件 (8.4%)	81件 (7.7%)	53件 (5.0%)	52件 (4.9%)	役務	教養娯楽品	その他	計	44件 (4.2%)	35件 (3.3%)	162件 (15.4%)	1,055件
金融・保険サービス	運輸・通信サービス	土地・建物・設備	レンタル・リース・貸借	他の行政サービス	保健・福祉サービス	工事・建築・加工	食料品																									
194件 (18.4%)	143件 (13.6%)	109件 (10.3%)	93件 (8.8%)	89件 (8.4%)	81件 (7.7%)	53件 (5.0%)	52件 (4.9%)																									
役務	教養娯楽品	その他	計																													
44件 (4.2%)	35件 (3.3%)	162件 (15.4%)	1,055件																													
成果に係る評価		<p>震災後、災害に便乗したかたり商法などの悪質商法が横行していることから、仙台弁護士会による弁護士無料法律相談や、ラジオ放送・新聞広告等による啓発事業の実施により、消費者行政の一層の活性化に努めていく。</p> <p>また、平成24年度補正予算において、地方消費者行政活性化基金に上積みするための地方消費者行政活性化交付金が拡充されたことから、消費者の安全・安心の確保に向け、食品の放射性物質検査体制を整備していく。</p>																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																											
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	9,867,000		9,537,512		6,178,949			3,358,563																								

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	商工費		第1節	石巻独自の技術開発や新産業を創出する		(1)	海とともに生きる
	2 目	商工業振興費		(4)	地域を支える商工業の振興を図る		(4)	商業の再建復興
実施計画掲載ページ		P154	小 事業	商工業振興対策費				
事業コード		30-104-001-170	事業名	商業団体支援事業				
目的及び事業内容		市内における商工業の総合的な発展による地域経済の活性化を図るため、これを担う重要な組織である商工会議所や商工会の健全な運営を支援する。						
取組実績		<p>1 商工業振興対策事業費補助金 3,000,000円 既存産業の振興育成、中心市街地活性化に係る各種事業等に対する石巻商工会議所への補助</p> <p>2 中小企業振興対策事業費補助金 3,000,000円 中小企業相談所における経営改善普及事業（巡回相談、窓口相談等による金融、経営等の指導育成事業）に対する石巻商工会議所への補助</p> <p>3 商工会事業費補助金 22,100,000円 各地域の小規模事業者の経営改善普及事業、一般指導事業に対する各商工会への補助</p> <p>(1) 石巻市牡鹿稲井商工会 3,700,000円 (2) 石巻かほく商工会 9,400,000円 (3) 河南桃生商工会 9,000,000円</p>						
成果		地域事業者への経営指導員による巡回指導や窓口相談、講習会等の開催や金融のあっせん、記帳指導や記帳機械化の推進により、経営改善等による地域経済の活性化が図られた。						
成果に係る評価		<p>商工会議所及び商工会による中小事業者への各種経営支援や地域の特色ある物産販売等の取組みにより、商店街等の活性化が図られてきたが、東日本大震災の影響で壊滅的被害を受けた事業者も多く、商店街等における震災からの再生には、商工会議所及び商工会の役割が大きいことから、各種支援制度活用や円滑な資金繰り等の情報提供に努めながら、国・県等に継続的な支援を要望していく。</p> <p>なお、3商工会においては、現在、統合等運営合理化の協議が進められており、各商工会の会費や、事業内容等の相違により、補助金の交付基準を統一することは容易でないが、商工会の合併への動きや本市の財政状況を見据えながら、適切な交付基準を引き続き検討していく。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	28,100,000		28,100,000					28,100,000

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	()																
	1 項	商工費		第 節			()																
	2 目	商工業振興費		()			()																
実施計画掲載ページ			小 事 業	物産振興対策費																			
事業コード			事 業 名	物産PR・イベント事業																			
目的及び事業内容		地場産品を広く県内外へ紹介・宣伝し、販路の拡大や品質の向上を図るとともに、市民に対して地場産品への理解を深めることで、地産地消を推進し、地場産業の振興と育成を図る。																					
取 組 実 績		<p>石巻市の特産品のPR及び販売促進を図った。</p> <p>1 物産展関係</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2012東北復興大祭典 なかの</td> <td>10月13日～14日</td> <td>130,000人</td> </tr> <tr> <td>秋田県湯沢市「海の市」物産展</td> <td>10月27日～28日</td> <td>3,100人</td> </tr> <tr> <td>ひたちなか市産業交流フェア</td> <td>11月3日～4日</td> <td>90,000人</td> </tr> <tr> <td>米沢市上杉雪灯籠まつり</td> <td>2月9日～10日</td> <td>170,000人</td> </tr> </tbody> </table>							名称	開催日	入込数	2012東北復興大祭典 なかの	10月13日～14日	130,000人	秋田県湯沢市「海の市」物産展	10月27日～28日	3,100人	ひたちなか市産業交流フェア	11月3日～4日	90,000人	米沢市上杉雪灯籠まつり	2月9日～10日	170,000人
名称	開催日	入込数																					
2012東北復興大祭典 なかの	10月13日～14日	130,000人																					
秋田県湯沢市「海の市」物産展	10月27日～28日	3,100人																					
ひたちなか市産業交流フェア	11月3日～4日	90,000人																					
米沢市上杉雪灯籠まつり	2月9日～10日	170,000人																					
成 果		<p>震災後大きな支援を受けた県内外の姉妹都市や観光交流都市における、様々な物産イベントへ積極的に参加し、地場産品の販売・PRを実施し、販売ルートの開拓と地域産業の振興が図られた。</p> <p>また、被災した事業者に対して、各種物産展の紹介を行うことで、販売機会の橋渡しと販路拡大を創出することができ、復興の一助となった。</p>																					
成果に係る評価		<p>今後もイベントの開催・参加を積極的に行い、販売機会を創出することが最も重要であると考えられる。</p>																					
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	8,527,160	7,502,543				7,502,543																	

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章		復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	1 項	商工費		第 節			(2)	企業誘致と新産業の創出
	2 目	商工業振興費		()			(1)	産業の活性化と新産業の育成
実施計画掲載ページ		P184	小 事 業	産業振興対策費				
事業コード		40-201-003-287	事 業 名	産業振興対策事業				
目的及び事業内容		<p>市内既存企業及び進出企業に対して、新たな産業の創出及び雇用促進の効果が期待できる事業として人材育成、研究開発、情報提供、業務支援の各事業への側面的支援を行うことにより、本市の産業振興と雇用の拡大を図る。</p>						
取 組 実 績		<p>石巻市産業創造助成金交付実績</p> <p>情報提供事業 2件 1,000千円</p>						
成 果		<p>情報提供事業に係る助成金として、市内企業2社に対し、東京都内で開催された展示会への出展に対して支援を行った。</p> <p>展示会には多数の来場者があり、取り扱い商品や商品企画・技術をPRしたことにより、延べ22件の商談が成立し、新規取引先の獲得と販路拡大、市場認知度の向上が図られ、本市の産業振興に繋がった。</p>						
成果に係る評価		<p>本事業の平成24年度の実績は、2件にとどまっているが、震災により失った販路の開拓など、今後の活用拡大が見込まれることから、今後も制度の周知に努める。</p> <p>新たな産業の創出並びに雇用を促進する事業の育成は、本市の産業の復興に直結することから、今後も本事業を積極的に推進する必要がある。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	3,000,000	1,000,000				1,000,000		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	商工費		第 1 節	石巻独自の技術開発や新産業を創出する		()	
	2 目	商工業振興費		(1)	地域資源を活用する		()	
実施計画掲載ページ		P35	小 事 業	自動車関連産業振興推進費				
事業コード		03010407	事 業 名	自動車関連産業振興推進事業				
目的及び事業内容		石巻地域における産学官が連携し、自動車関連企業等の有機的なネットワークの形成や関連情報の共有化等を図りながら、地域企業の技術力の向上等に努めることにより、自動車関連産業への進出や取引の拡大を促進し、もって石巻地域の自動車関連産業の集積を図る。						
取組実績		<p>1 石巻地域産学官グループ交流会自動車関連産業集積部会との連携</p> <p>(1) 新たな自動車部品の研究・開発</p> <p>ア 部会傘下の「石巻マシンプログジェクト」による、新たな自動車部品の研究・開発 ・「車載芳香器」の改良並びに「津波グッズ」の車載に向けた研究・開発</p> <p>イ 地元企業の技術力による既存部品のユニット化 ・部会傘下の「榊イムコ」による研究・開発</p> <p>(2) 商談会等</p> <p>ア 取引拡大に向け、東北6県連携による自動車メーカーを対象とした商談会へ出展 ○とうほく6県自動車関連技術展示商談会 (平成25年1月24～25日：刈谷市産業振興センター「あいおいホール」)</p> <p>イ 部会傘下の「榊イムコ」による企業訪問等商談</p> <p>ウ 部会傘下の「榊石巻ドリームファクトリー（石巻マシンプログジェクトの開発部品の販売を担当）」による企業訪問等商談</p> <p>2 宮城県企業立地セミナー（名古屋・東京）への参加</p> <p>(1) 名古屋セミナー (平成24年7月27日（金）：ウェスティンナゴヤキャッスル)</p> <p>(2) 東京セミナー (平成24年10月24日（水）：ロイヤルパークホテル)</p>						
成 果		石巻地域における産学官が連携して活動することにより、自動車関連産業等の有機的なネットワークが形成され、地元企業の技術力が向上している。 自動車部会傘下の「石巻マシンプログジェクト」が研究・開発した「車載芳香器」や「津波グッズ」について、自動車メーカーを対象とした商談会に出展したところ、引き合いがあり、現在、車載に向けて共同開発中であるほか、当該プロジェクト会員企業の内の出資者で組織する新会社「榊石巻ドリームファクトリー」を平成25年3月に設立し、今後の受注に向けた受け皿組織を確立した。 また、地元企業の技術力を結集した自動車部品のユニット化受注に向け、自動車部会会員企業の内の出資者で組織する新会社「榊イムコ」を、平成24年12月に設立し、受注体制を確立した。 こうした石巻地域の産学官連携による自動車に関する活動が評価され、自動車部会会員企業数社が、独自で、自動車部品等の受注に繋がっている。						
成果に係る評価		石巻地域産学官グループ交流会自動車関連産業集積部会を始め、傘下組織の石巻マシンプログジェクト、榊イムコ、榊石巻ドリームファクトリー等が、自動車産業への参入に向けて活発に活動し、受注等の成果を見出していることから、部会事務局である本市としても、引き続き積極的に支援していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	1,300,000		908,052					908,052

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()																															
	1 項	商工費		第 7 節	年間を通して観光客が訪れることによりにぎわいを創出する		()																															
	3 目	観光費		(1)	魅力ある観光地づくりと効率的なPRの推進を図る		()																															
実施計画掲載ページ			小 事 業	観光振興対策費																																		
事業コード			事 業 名	観光PR事業																																		
目的及び事業内容		新鮮な海産物に代表される四季折々の食材や美しい自然など、本市の豊富な観光資源を積極的に情報提供することで、誘客を促進し、観光客の入込数の増加と地域経済の活性化を図る。																																				
取組実績		<p>実施状況</p> <p>1 観光パンフレット等を作成・配布し、観光復興のPRに努めた。</p> <p>2 観光や物産振興を推進している(社)石巻観光協会に対し、事業費及び運営費の一部を補助し、パンフレットの作成や地域間交流事業など、観光宣伝及び観光復興事業を展開した。</p> <p>3 石巻のまちおこし団体「石巻茶色い焼きそばアカデミー」が、B級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」へ出場し、石巻焼きそばを全国各地へ広めることができた。 ※2日間のイベントで石巻焼きそば3,000食を販売した。</p> <p>4 H25年4月から開催される仙台・宮城デスティネーションキャンペーンに向け、県等関係機関を回り、パンフレットやポスターの作成、キャラバン等を行い、キャンペーン及び誘客PRを行った。</p> <p>5 映画「この空の花ー長岡花火物語」や時代劇「臥竜の天〜伊達政宗・独眼竜と呼ばれた男〜」のほか、各撮影ロケ等に協力を行った。</p> <p>6 各市町で実施されたイベントにり参加し、観光復興PRに努めた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>開 催 日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SEA JAPAN 2012</td> <td>4月18日～20日</td> <td>17,728人</td> </tr> <tr> <td>フジテレビみちのく合衆国</td> <td>5月3日～6日</td> <td>137,000人</td> </tr> <tr> <td>B-1グランプリin北九州</td> <td>10月20日～21日</td> <td>610,000人</td> </tr> <tr> <td>太田スポレク祭り2012</td> <td>10月27日～28日</td> <td>140,000人</td> </tr> <tr> <td>よい仕事おこしフェア</td> <td>11月1日</td> <td>19,472人</td> </tr> <tr> <td>狛江市民祭り</td> <td>11月11日</td> <td>68,000人</td> </tr> <tr> <td>東京マンガ・アニメカーニバル in としま</td> <td>2月1日～2日</td> <td>3,385人</td> </tr> <tr> <td>ココ宮城石巻観光物産キャン</td> <td>3月11日～17日</td> <td>15,175人</td> </tr> <tr> <td>笑顔きらきら宮城・三陸フェア</td> <td>3月15日～17日</td> <td>4,805人</td> </tr> </tbody> </table>							名 称	開 催 日	入込数	SEA JAPAN 2012	4月18日～20日	17,728人	フジテレビみちのく合衆国	5月3日～6日	137,000人	B-1グランプリin北九州	10月20日～21日	610,000人	太田スポレク祭り2012	10月27日～28日	140,000人	よい仕事おこしフェア	11月1日	19,472人	狛江市民祭り	11月11日	68,000人	東京マンガ・アニメカーニバル in としま	2月1日～2日	3,385人	ココ宮城石巻観光物産キャン	3月11日～17日	15,175人	笑顔きらきら宮城・三陸フェア	3月15日～17日	4,805人
名 称	開 催 日	入込数																																				
SEA JAPAN 2012	4月18日～20日	17,728人																																				
フジテレビみちのく合衆国	5月3日～6日	137,000人																																				
B-1グランプリin北九州	10月20日～21日	610,000人																																				
太田スポレク祭り2012	10月27日～28日	140,000人																																				
よい仕事おこしフェア	11月1日	19,472人																																				
狛江市民祭り	11月11日	68,000人																																				
東京マンガ・アニメカーニバル in としま	2月1日～2日	3,385人																																				
ココ宮城石巻観光物産キャン	3月11日～17日	15,175人																																				
笑顔きらきら宮城・三陸フェア	3月15日～17日	4,805人																																				
成 果		復興支援イベントをはじめ、各種観光展に積極的に参加し、物産や観光施設等石巻の観光をPRする機会の創出が図られた。																																				
成果に係る評価		復興支援イベント等の機会を活用し観光PRが図れたとともに、今後は、参加により関わりが生まれた各市町や団体と連携を図りながら、継続した観光PR事業に努めていく。 また、本市観光施設の目玉である石ノ森萬画館の再開・リニューアルオープンを中心に、積極的な観光PRを図ることができた。引き続き観光施設等の復興状況に応じ、観光PR事業を展開していく必要がある。																																				
(単位：円)																																						
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																	
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	32,357,010		31,173,303					31,173,303																														

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第3章	地域資源を生かして元気産業を創造するまち	復興計画	()																																													
	1 項	商工費		第7節	年間を通して観光客が訪れることによりにぎわいを創出する		()																																													
	3 目	観光費		(1)	魅力ある観光地づくりと効率的なPRの推進を図る		()																																													
実施計画掲載ページ		P42	小 事業	観光振興対策費																																																
事業コード		03070101	事業名	まつりイベント事業																																																
目的及び事業内容		各種まつりイベントの開催を支援することにより、地域の文化と伝統の継承及び地場産業の振興と地域住民の融和とコミュニティの形成による地域活性化を図るとともに、交流人口の増加による地域経済の活性化を図る。																																																		
取組実績		<p>観光イベントへの助成 震災の影響から中止していたものが復活し、計18のイベントが実施となった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> <th>補助金・負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻川開き祭り</td> <td>7月31日～8月1日</td> <td>141,000人</td> <td>5,000,000円</td> </tr> <tr> <td>サマーフェスタ・イン・かほく</td> <td>8月12日</td> <td>8,000人</td> <td>2,100,000円</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン渡波市民夏祭り</td> <td>8月12日</td> <td>2,000人</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>ものうふれあい祭り</td> <td>9月8日</td> <td>11,000人</td> <td>4,150,000円</td> </tr> <tr> <td>かほく産業まつり</td> <td>10月28日</td> <td>3,500人</td> <td>1,300,000円</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン祭り</td> <td>10月27日～28日</td> <td>4,900人</td> <td>1,700,000円</td> </tr> <tr> <td>かなん市民まつり</td> <td>11月3日</td> <td>8,000人</td> <td>1,900,000円</td> </tr> <tr> <td>雄勝復興市(ウニ祭り他全9件)</td> <td>毎月1回程度</td> <td>3,450人</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>復興夕市・きたかみ復興市</td> <td>8月11日・12月23日</td> <td>4,300人</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>186,150人</td> <td>18,350,000円</td> </tr> </tbody> </table>							イベント名称	開催日	入込数	補助金・負担金	石巻川開き祭り	7月31日～8月1日	141,000人	5,000,000円	サマーフェスタ・イン・かほく	8月12日	8,000人	2,100,000円	サン・ファン渡波市民夏祭り	8月12日	2,000人	200,000円	ものうふれあい祭り	9月8日	11,000人	4,150,000円	かほく産業まつり	10月28日	3,500人	1,300,000円	サン・ファン祭り	10月27日～28日	4,900人	1,700,000円	かなん市民まつり	11月3日	8,000人	1,900,000円	雄勝復興市(ウニ祭り他全9件)	毎月1回程度	3,450人	1,000,000円	復興夕市・きたかみ復興市	8月11日・12月23日	4,300人	1,000,000円	計		186,150人	18,350,000円
イベント名称	開催日	入込数	補助金・負担金																																																	
石巻川開き祭り	7月31日～8月1日	141,000人	5,000,000円																																																	
サマーフェスタ・イン・かほく	8月12日	8,000人	2,100,000円																																																	
サン・ファン渡波市民夏祭り	8月12日	2,000人	200,000円																																																	
ものうふれあい祭り	9月8日	11,000人	4,150,000円																																																	
かほく産業まつり	10月28日	3,500人	1,300,000円																																																	
サン・ファン祭り	10月27日～28日	4,900人	1,700,000円																																																	
かなん市民まつり	11月3日	8,000人	1,900,000円																																																	
雄勝復興市(ウニ祭り他全9件)	毎月1回程度	3,450人	1,000,000円																																																	
復興夕市・きたかみ復興市	8月11日・12月23日	4,300人	1,000,000円																																																	
計		186,150人	18,350,000円																																																	
成果		<p>23年度同様に鎮魂と復興をテーマに実施された石巻川開き祭りでは、被災者を元気づけるといった意味合いとともに、2年ぶりに鼓笛隊が復活するなど、観光面でもにぎわいが創出され、地域振興が図られた。</p> <p>また震災の影響から中止していた、いくつかの祭りが今年度より復活し、被害の大きかった雄勝・北上地区では新たなイベントも実施され、着実に復興に向かって前進している姿を打ち出すことができた。</p>																																																		
成果に係る評価		今後数年間は復興をテーマとしたイベントが中心となるが、その中でいかに人を呼び込み、消費を促すような仕組みを作るかが大きな課題である。																																																		
(単位：円)																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
	18,350,000	18,350,000				18,350,000																																														

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()													
	1 項	商工費		第7節	年間を通して観光客が訪れることによりにぎわいを創出する		()													
	3 目	観光費		(1)	魅力ある観光地づくりと効率的なPRの推進を図る		()													
実施計画掲載ページ		P44	小 事業	サン・ファン・パウティスタパーク運営費																
事業コード		03070111	事業名	サン・ファン・パウティスタパーク管理事業																
目的及び事業内容		サン・ファン・パウティスタパークの施設の適正な維持管理を図るとともに、観光拠点として石巻地域の活性化及び地域振興に寄与する。																		
取組実績		<p>1 指定管理者 公益財団法人慶長遣欧使節船協会 2 指定管理料 18,024,000円 3 指定管理期間 平成22年4月1日～平成25年3月31日 4 イベント事業 第19回サン・ファン祭り 平成24年10月27日(土)・28日(日)開催</p>																		
成果		<p>震災によりサン・ファン館が大きな被害を受け、閉館している状況の中で、パークについては比較的被害が少なかったが、舗装等の修繕工事を実施し、各種イベント会場として活用されるなど、復興の一助を担った。</p> <p>◇サン・ファンパークを会場とした主なイベント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>いしのまき大漁まつり</td> <td>10月21日</td> <td>5,000人</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン祭り</td> <td>10月27日・28日</td> <td>4,900人</td> </tr> <tr> <td>おらほの復興市</td> <td>11月11日</td> <td>2,000人</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	開催日	来場者数	いしのまき大漁まつり	10月21日	5,000人	サン・ファン祭り	10月27日・28日	4,900人	おらほの復興市	11月11日	2,000人
事業名	開催日	来場者数																		
いしのまき大漁まつり	10月21日	5,000人																		
サン・ファン祭り	10月27日・28日	4,900人																		
おらほの復興市	11月11日	2,000人																		
成果に係る評価		平成25年度に予定するサン・ファン・パウティスタの復旧と、慶長遣欧使節出帆400年記念事業の実施に弾みがつくとともに、内外に向けて広くPRを図ることができた。																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	18,024,000	18,024,000				18,024,000														

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	()	復興計画	()															
	1 項	商工費		第 節	()		()															
	3 目	観光費		()	()		()															
実施計画掲載ページ			小 事業	観光物産情報センター運営費																		
事業コード			事業名	観光物産情報センター「ロマン海遊21」管理運営事業																		
目的及び事業内容		石巻市観光物産情報センター「ロマン海遊21」は、観光物産の紹介宣伝及び販路拡大、観光資源の調査研究並びに観光開発の促進、観光関係者の資質の向上等を目的に事業を行っている。																				
取組実績		1 指定管理者 社団法人石巻観光協会 2 指定管理料 11,285,000円 3 指定管理期間 平成23年4月1日～平成28年3月31日 4 主な事業内容 (1) 地場産品の紹介・販売 (2) 観光情報の提供 (3) 「石巻・大震災学びの案内」の受付窓口 (4) 貸館事業																				
成果		ロマン海遊21の適正な維持管理が図られたとともに、地場産品の紹介や観光情報の提供が有効に行われ、地場産業の振興及び地域経済の活性化が図られた。 また、平成24年度においては、石巻観光ボランティア協会による「石巻・大震災学びの案内」の活動拠点となり、数多くの観光客に震災の理解を広めるとともに、多数の物産販売に結び付くことで復興の一助を担った。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>情報提供件数</th> <th>売上金額</th> <th>貸館件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>176,816人</td> <td>54,079件</td> <td>70,377,519円</td> <td>58件</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>253,134人</td> <td>84,990件</td> <td>113,056,665円</td> <td>105件</td> </tr> </tbody> </table>						年度	利用者数	情報提供件数	売上金額	貸館件数	H23	176,816人	54,079件	70,377,519円	58件	H24	253,134人	84,990件	113,056,665円	105件
年度	利用者数	情報提供件数	売上金額	貸館件数																		
H23	176,816人	54,079件	70,377,519円	58件																		
H24	253,134人	84,990件	113,056,665円	105件																		
成果に係る評価		本市の地産地消を進める上で核となるべき施設であることから、今後、益々役割が大きくなると考えられる。 現在もまだ震災特需のような売上傾向にあるが、今後の観光客の落ち着きに備え、ニーズに応えられる品揃えはもちろんのこと、多彩な企画による幅広い事業展開が求められている。																				
(単位：円)																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	11,285,000	11,285,000				11,285,000																

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																											
	1 項	商工費		第 7 節	年間を通して観光客が訪れることによりにぎわいを創出する		(4)	地域資源を活かす																											
	3 目	観光費		(1)	魅力ある観光地づくりと効率的なPRの推進を図る		(1)	観光業・施設の再生復興																											
実施計画掲載ページ		P159	小 事業	石ノ森萬画館運営費																															
事業コード		30-401-001-193	事業名	石ノ森萬画館運営事業																															
目的及び事業内容		マンガを活かした夢のあるまちづくりを推進し、市内外の人々の交流の促進を図り、中心市街地の活性化及び地域振興に寄与する。展示関係のリニューアルを施し、新たに全国からの誘客を図り、観光産業の側面から復興を促進させる。																																	
取組実績		1 指定管理者 株式会社街づくりまんぼう 2 指定管理料 22,200,000円 (開設準備委託料 16,800,000円) 3 指定管理期間 平成24年11月1日～平成25年3月31日 4 再開館日 平成24年11月17日 5 リニューアルオープン日 平成25年3月23日 (休館期間：2月12日～3月22日) 6 主な展示活動 (特別企画展) <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>企画展名</th> <th>開催期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メディアの力・萬画の力展</td> <td>11月17日～2月11日</td> </tr> <tr> <td>シージェッター海斗展</td> <td>3月23日～</td> </tr> </tbody> </table> 7 教育普及事業 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>教室名</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マンガタンイラストギャラリー</td> <td>テーマを設けてイラストを公募、大賞を選出。</td> </tr> </tbody> </table>						企画展名	開催期間	メディアの力・萬画の力展	11月17日～2月11日	シージェッター海斗展	3月23日～	教室名	概要	マンガタンイラストギャラリー	テーマを設けてイラストを公募、大賞を選出。																		
企画展名	開催期間																																		
メディアの力・萬画の力展	11月17日～2月11日																																		
シージェッター海斗展	3月23日～																																		
教室名	概要																																		
マンガタンイラストギャラリー	テーマを設けてイラストを公募、大賞を選出。																																		
成果		入館者数及び入館料 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入館者数[人]</td> <td>18,247</td> <td>13,074</td> <td>12,048</td> <td>6,092</td> <td>19,539</td> <td>69,000</td> </tr> <tr> <td>(うち有料)[人]</td> <td>6,701</td> <td>6,262</td> <td>5,245</td> <td>2,768</td> <td>9,400</td> <td>30,376</td> </tr> <tr> <td>入館料収入[円]</td> <td>4,808,640</td> <td>4,495,200</td> <td>3,750,580</td> <td>1,930,380</td> <td>6,355,820</td> <td>21,340,620</td> </tr> </tbody> </table>							11月	12月	1月	2月	3月	計	入館者数[人]	18,247	13,074	12,048	6,092	19,539	69,000	(うち有料)[人]	6,701	6,262	5,245	2,768	9,400	30,376	入館料収入[円]	4,808,640	4,495,200	3,750,580	1,930,380	6,355,820	21,340,620
	11月	12月	1月	2月	3月	計																													
入館者数[人]	18,247	13,074	12,048	6,092	19,539	69,000																													
(うち有料)[人]	6,701	6,262	5,245	2,768	9,400	30,376																													
入館料収入[円]	4,808,640	4,495,200	3,750,580	1,930,380	6,355,820	21,340,620																													
成果に係る評価		石ノ森萬画館災害復旧事業が完了し、盛大に再開 (ReOPEN) を果たすことができた。その様子を多数のメディアに取り上げられ、本市の復興のシンボルとして大きくPRすることができた。 また、全国からの寄付金により、経年劣化していた展示物のリニューアルを行い、連日多くの観光客や市民で賑わっている。 マンガ文化の情報発信基地としての機能が回復するとともに、中心市街地の活性化及び地域産業の復興を図ることができた。																																	
(単位：円)																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
	48,514,500	47,510,880			11,000,000	36,510,880																													

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	商工費		第 節		(1)	海とともに生きる
	4 目	東日本大震災関係費		()		(4)	商業の再建復興
実施計画掲載ページ	P 154		小 事 業	商工業復興対策費			
事業コード	30-104-001-171		事 業 名	中小企業者支援事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容	震災により直接被害を受けた市内中小企業者を支援するため、被災した施設及び設備の復旧に要する経費の一部を補助するもの。						
取 組 実 績	<p>1 補助対象者</p> <p>(1) 市内で事業を営んでいる中小企業者</p> <p>(2) 施設が全壊又はそれに準ずる大規模な被害を受け、事業を継続することが困難である方</p> <p>(3) 施設及び設備を復旧して市内で事業を再開又は継続する者で、かつ、当該復旧に要する経費が20万円以上である方</p> <p>(4) 東日本大震災発生以前に、到来した納期において納付すべき市税及び国民健康保険税を完納しており、かつ、事業内容が堅実な事業者</p> <p>2 補助対象工事</p> <p>(1) 被災した施設の修復、建替に要する経費（住宅と施設が一体となっている場合は、施設に要する経費に限る。）</p> <p>(2) 被災した設備の修繕又は入替に要する経費</p> <p>3 補助金の額</p> <p>補助対象経費の2分の1以内に相当する額（限度額100万円）</p>						
成 果	被災した市内事業者の施設復旧を支援することにより、地域経済の活性化を図った。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請件数 233事業所（うち39件取下げ） <li style="padding-left: 20px;">〔内訳〕 サービス業 43 事業所 <li style="padding-left: 20px;">運輸業 4 事業所 <li style="padding-left: 20px;">卸・小売業 48 事業所 <li style="padding-left: 20px;">宿泊・飲食業 29 事業所 <li style="padding-left: 20px;">製造業 15 事業所 <li style="padding-left: 20px;">建設業 76 事業所 <li style="padding-left: 20px;">医療・福祉 12 事業所 <li style="padding-left: 20px;">教育・学習支援業 6 事業所 ・ 交付金額 159,697,067円 						
成果に係る評価	平成23年度は、予算額に対して申請件数が伸び悩んだことから、平成24年度は、より多くの事業所の再開を支援するため、補助対象業種を拡大し、新たに鉱業、採石業、砂利採取業、建設業及びサービス業の医療、福祉を追加したため、建設業を中心に申請件数が増加した。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	200,000,000	159,697,067			159,697,067		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる															
	1 項	商工費		第 節		(2)	企業誘致と新産業の創出															
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	産業の活性化と新産業の育成															
実施計画掲載ページ	P 184		小 事 業	企業立地等促進事業費																		
事業コード	40-201-003-287		事 業 名	企業立地等促進事業																		
目的及び事業内容	企業誘致の促進並びに既存企業の支援により、新産業の育成及び既存産業の活性化等、本市のみならず石巻広域圏の産業振興を図る。また、安定的かつ持続的な就業の場を確保することによって、雇用の促進を図る。																					
取 組 実 績	<p>1 支援制度の拡充</p> <p>平成24年4月1日より「石巻市企業誘致条例」を「石巻市企業立地等促進条例」に改め、新設企業のみを対象としていた「雇用奨励助成金」及び「環境対策設備助成金」について増設・移設も対象とし、既存企業に対する支援を拡充するとともに、新たに新エネルギー・新産業関連業種を対象とした「新産業等創出促進助成金」を創設した。</p> <p>2 助成金の交付実績</p> <p>(1) 石巻市企業立地等促進条例助成金</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">企業立地助成金</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">13 件</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">43,599 千円</td> </tr> <tr> <td>上水道料金助成金</td> <td style="text-align: center;">1 件</td> <td style="text-align: right;">3,111 千円</td> </tr> <tr> <td>環境対策設備助成金</td> <td style="text-align: center;">5 件</td> <td style="text-align: right;">102,673 千円</td> </tr> <tr> <td>新産業等創出促進助成金</td> <td style="text-align: center;">1 件</td> <td style="text-align: right;">1,229 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: center;">20 件</td> <td style="text-align: right;">150,612 千円</td> </tr> </table>							企業立地助成金	13 件	43,599 千円	上水道料金助成金	1 件	3,111 千円	環境対策設備助成金	5 件	102,673 千円	新産業等創出促進助成金	1 件	1,229 千円	計	20 件	150,612 千円
企業立地助成金	13 件	43,599 千円																				
上水道料金助成金	1 件	3,111 千円																				
環境対策設備助成金	5 件	102,673 千円																				
新産業等創出促進助成金	1 件	1,229 千円																				
計	20 件	150,612 千円																				
成 果	産業の活性化のため、企業誘致等を促進した結果、平成24年度においては、当該事業の助成金交付対象企業は延べ27社であったが、東日本大震災による固定資産税の減免等により、交付企業は20社となった。																					
	<p>なお、20社のうち、平成24年度に新たに交付企業となったのは6社で、46名の新規雇用があり、安定的かつ持続的な就業の場が確保され雇用の促進が図られた。</p> <p>また、新たに交付企業となった6社のうち、条例改正により対象となった企業は、「環境対策設備助成金」の拡充（増設・移設）に伴うものが4社、「新産業等創出促進助成金」の新設に伴うものが1社であった。</p>																					
成果に係る評価	平成24年度において、助成金交付対象企業は延べ27社であったが、東日本大震災による固定資産税の免除企業等が7社あったことから、助成金交付企業が20社となったものであり、立地企業等に対して貢献できた。																					
	また、条例改正により、5社が助成対象となり、復興に向けた支援ができたことから、今後も事業の内容を検討しながら継続していく必要がある。																					
(単位：円)																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	154,455,500	150,612,424					150,612,424															

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す		
	1 項	商工費		第1節	石巻独自の技術開発や新産業を創出する		(3)	職の再建		
	4 目	東日本大震災関係費		(4)	地域を支える商工業の振興を図る		(1)	雇用の維持と創出		
実施計画掲載ページ	P139		小 事業	中小企業等融資関係費						
事業コード	20-301-001-125		事業名	融資あっせん事業〔復興基金〕						
目的及び事業内容	事業資金を必要とする事業者への緊急経済対策として、平成21年2月から保証料を50%補給、平成22年度には、小企業小口融資利用者に対して保証料を100%補給するとともに、貸付利率を0.1%引き下げ2.2%としていたが、東日本大震災の影響により被害を受けた事業者を支援するため、災害関連枠を創設し、保証料補給及び利子補給（3年間）を実施する。									
取組実績	<p>1 事業者向け融資あっせん事業の実施</p> <p>(1) 中小企業融資あっせん</p> <p>ア 貸付限度額：2,000万円</p> <p>イ 貸付期間：運転資金7年・設備資金10年・併用7年</p> <p>ウ 貸付利率：年2.3%（1年以内のもの2.0%）</p> <p>エ 保証料補給：資金を借り入れた際の信用保証料に対し、50%を補給</p> <p>(2) 中小企業融資あっせん（災害関連枠）</p> <p>ア 貸付限度額：500万円</p> <p>イ 貸付期間：10年（据置期間2年以内）</p> <p>ウ 貸付利率：年1.5%</p> <p>エ 保証料補給：資金を借り入れた際の信用保証料に対し、50%を補給</p> <p>オ 利子補給：直接被害を受けた事業者に限り、100%を補給（3年に限る。）</p> <p>(3) 小企業小口融資あっせん</p> <p>ア 貸付限度額：350万円</p> <p>イ 貸付期間：運転資金5年・設備資金7年・併用5年</p> <p>ウ 貸付利率：年2.2%（1年以内のもの2.0%）</p> <p>エ 保証料補給：資金を借り入れた際の信用保証料に対し、100%を補給</p>									
成 果	上記事業の実施により、市内中小企業の経営の維持安定及び振興発展が図られた。									
	区 分	預託額 (千円)	融資枠 (千円)	融資状況		債務残高		保証料補給 (円)	利子補給 (円)	損失保証金 (円)
				件数 (件)	金額 (千円)	件数 (件)	金額 (千円)			
	中小企業 融資	607,000	6,070,000	43	437,215	259	1,206,390	6,434,815	—	3,136,207
中小企業 融資 (災害)	300,000	3,000,000	81	292,900	282	860,507	3,306,076	11,474,936	0	
小企業 小口融資	43,000	215,000	2	3,000	12	11,975	67,925	—	0	
成果に係る評価	宮城県融資の貸付限度額が8,000万円であり、全体の81.4%を占める被災事業者が県融資を利用していることから、融資件数が想定より伸びていない要因となっている。（前年比4.6%増） 震災復興に要する期間の長期化が懸念されるため、今後の利用状況や利用者の意見等を踏まえ、制度のあり方を検討していくとともに、震災による壊滅的被害からの復旧のためには、継続した支援が必要であることから、国・県等関係機関に対して支援を要望していく。									
(単位：円)										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源				
	1,179,481,000	974,419,959			971,283,752	3,136,207				

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	商工費		第 節		(2)	川とともに生きる
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	中心市街地商店街の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P153		小 事業	中心市街地復興関係費			
事業コード	30-104-001-169		事業名	仮施設整備事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容	中心商店街や商工会議所等で組織する仮設店舗運営協議会が実施する中心市街地災害復興事業に対し助成金を交付し、復興までの間、壊滅的な被害を受けた中心商店街の仮店舗による営業再開を図ることで、中心市街地の災害復興を支援するもの。 また、共有で使用する備品等について、中小企業基盤整備機構からの助成を財源に整備を行う。						
取組実績	中小企業基盤整備機構が整備した仮設店舗施設の運営管理を行う石巻立町仮設店舗運営協議会及び石巻まちなか復興マルシェ運営協議会に対し助成金を交付し、被災商店等の早期の事業再開と中心商店街の活性化、消費者の利便性の向上等、中心市街地の災害復興を支援した。 また、共有で使用する備品等について、独立行政法人中小企業基盤整備機構からの助成を財源に整備を行った。						
成 果	被災商店等の早期の事業再開と中心商店街の活性化、消費者の利便性の向上等、被災した中心市街地商店街の早期復興に寄与した。						
	<p>1 中心市街地災害復興事業助成金</p> <p>(1) 交付先：石巻立町仮設店舗運営協議会（石巻商工会議所内） 8,456,410円 仮設店舗名：石巻立町復興ふれあい商店街（石巻市立町二丁目157番1）</p> <p>(2) 交付先：石巻まちなか復興マルシェ運営協議会（榊街づくりまなぼう内） 12,000,000円 仮設店舗名：石巻まちなか復興マルシェ（石巻市中央二丁目5番7号）</p> <p>2 仮施設整備事業・追加設備負担金 273,945円 石巻まちなか復興マルシェにおける追加設備の取得、設置等に係る負担金</p>						
成果に係る評価	津波被害により、沿岸部では地域住民の多くが地域外へ避難しているため、店舗再開に不安を持つ事業者も多いことから、中心商店街の本格復旧につなげるため、継続して支援していく必要がある。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	28,974,000	20,730,355			20,730,355		

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																					
	1 項	商工費		第 節		(4)	地域資源を活かす																					
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	観光業・施設の再生復興																					
実施計画掲載ページ	P 161		小 事 業	観光物産復興対策費																								
事業コード	30-401-002-209		事 業 名	観光イベント復興推進事業〔復興基金〕																								
目的及び事業内容	復興市等の実施やイベントへの参加に対して助成金を交付するとともに、新たな観光ルートや体験型観光パンフを作成し、観光復興を図る。																											
取組実績	<p>1 物産市等開催・参加支援事業費補助金の交付</p> <p>○補助対象者 市内に事務所を有する事業者等で組織する団体等</p> <p>○補助対象事業・補助金交付額</p> <p>(1) 物産市等イベント開催支援事業 …市が推奨する地元産品等の販売促進を伴うもので、石巻地区で開催する物産市等の事業 補助限度額：1事業につき75万円</p> <p>(2) 物産市等イベント参加支援事業 …広域的な連携を目的に、石巻地域以外で開催される物産市等に参加し地元産品等の展示・販売する事業 補助限度額：1事業につき25万円</p> <p>2 東北元気フェスティバル事業補助金の交付</p> <p>○補助対象者 東北元気フェスティバル in 石巻実行委員会</p> <p>○補助金交付額 5,000,000円</p> <p>B-1グランプリに出場している東北の仲間が集結し、「石巻焼きそば」を初めとしたご当地グルメの活用により、賑わいの創出を図った。</p>																											
成 果	1 物産市等開催・参加支援事業																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>申請件数</th> <th>交付件数</th> <th>交付確定金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物産市等イベント開催支援事業</td> <td>6件</td> <td>6件</td> <td>3,697,000円</td> </tr> <tr> <td>物産市等イベント参加支援事業</td> <td>29件</td> <td>29件</td> <td>5,988,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>35件</td> <td>35件</td> <td>9,685,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 東北元気フェスティバル事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>開催日</th> <th>入込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東北元気フェスティバルin石巻</td> <td>10月6日～7日</td> <td>20,000人</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	申請件数	交付件数	交付確定金額	物産市等イベント開催支援事業	6件	6件	3,697,000円	物産市等イベント参加支援事業	29件	29件	5,988,000円	計	35件	35件	9,685,000円	名称	開催日	入込数	東北元気フェスティバルin石巻	10月6日～7日
事業名	申請件数	交付件数	交付確定金額																									
物産市等イベント開催支援事業	6件	6件	3,697,000円																									
物産市等イベント参加支援事業	29件	29件	5,988,000円																									
計	35件	35件	9,685,000円																									
名称	開催日	入込数																										
東北元気フェスティバルin石巻	10月6日～7日	20,000人																										
成果に係る評価	物産市等の事業経費の一部を補助することによって、本市特産品の普及や販路拡大が促進され、震災の影響により落ち込んだ地域経済を立て直すための一助となった。																											
(単位：円)																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
	15,000,000	14,685,000	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																						
					14,685,000																							

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																									
	1 項	商工費		第 節		(4)	地域資源を活かす																																									
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	観光業・施設の再生復興																																									
実施計画掲載ページ	P 162		小 事 業	観光物産復興対策費																																												
事業コード	30-401-002-211		事 業 名	「防災ツアー」・「復興ツアー」等支援事業〔復興基金〕																																												
目的及び事業内容	防災ツアー等が増加していることから、その対応をしていただくボランティア協会に助成金を交付し、研修等を行う。																																															
取組実績	<p>◇ 石巻観光ボランティア協会復興支援費補助金の交付</p> <p>震災後、激増している来訪者の対応等で負担が大きい当団体に支援を行い、観光ガイド研修会等を開催した。</p> <p>○福島県二本松市研修（11月）…二本松観光ボランティアによる観光案内や意見交換を行い、ガイドスキルの向上を図った。</p> <p>○金華山研修（2月）…平成25年の「巳歳御縁年大祭」及び「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」に向け、震災後の金華山の現状を視察し、観光案内に反映させることを目的として実施した。</p>																																															
成 果	◇ 平成24年度 大震災学びの案内 活動実績																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>バス台数</th> <th>参加人数[人]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>43台</td><td>1,113人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>73台</td><td>1,878人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>111台</td><td>2,964人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>121台</td><td>3,258人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>68台</td><td>2,037人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>130台</td><td>3,701人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>149台</td><td>3,885人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>149台</td><td>4,179人</td></tr> <tr><td>12月</td><td>51台</td><td>1,234人</td></tr> <tr><td>1月</td><td>28台</td><td>789人</td></tr> <tr><td>2月</td><td>59台</td><td>1,541人</td></tr> <tr><td>3月</td><td>59台</td><td>1,603人</td></tr> <tr><td>計</td><td>1,041台</td><td>28,182人</td></tr> </tbody> </table>								バス台数	参加人数[人]	4月	43台	1,113人	5月	73台	1,878人	6月	111台	2,964人	7月	121台	3,258人	8月	68台	2,037人	9月	130台	3,701人	10月	149台	3,885人	11月	149台	4,179人	12月	51台	1,234人	1月	28台	789人	2月	59台	1,541人	3月	59台	1,603人	計	1,041台
	バス台数	参加人数[人]																																														
4月	43台	1,113人																																														
5月	73台	1,878人																																														
6月	111台	2,964人																																														
7月	121台	3,258人																																														
8月	68台	2,037人																																														
9月	130台	3,701人																																														
10月	149台	3,885人																																														
11月	149台	4,179人																																														
12月	51台	1,234人																																														
1月	28台	789人																																														
2月	59台	1,541人																																														
3月	59台	1,603人																																														
計	1,041台	28,182人																																														
成果に係る評価	全国から多数の観光バスが訪れ、連日のように大震災学びの案内が実施された。観光客は被災地を目の当たりにすることで現状を認識し、土産等で地場産品を購入することにより、生産・販売活動が刺激され、地域産業復興の一助となった。																																															
(単位：円)																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
	500,000	500,000	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
					500,000																																											

予算科目	7 款	商工費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	商工費		第 節		(4)	地域資源を活かす
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	観光業・施設の再生復興
実施計画掲載ページ	P162		小 事 業	観光物産復興対策費			
事業コード	30-401-003-214		事 業 名	まちなか観光推進事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容	歩いて楽しい街づくりを念頭に、マンガを活用したまちなか観光整備事業を実施し、中心市街地の活性化の一助を担うよう進める。						
取 組 実 績	<p>「マンガを活かした街づくり」復興促進業務</p> <p>(1) キャラクター活用による復興事業 ・コンパクトシティいしのまき・街なか創生協議会ライフスタイルブランド化部会が中心になり推進する「フテ市民とつくる新たな共生・協働のまちプロジェクト（巻.com事業）」の企画運営を行った。石巻市民と支援者とを繋ぎ、石巻の復興に寄与することを目的とした同プロジェクトの仕組みづくり及び広報展開を実施した。 ・支援金提供者であるポイントグリーン環境会議の協力を得ながら「巻.com」のキャラクター制作及び広報用映像制作、広報活動を行った。</p> <p>(2) 海斗プロジェクトの展開 ・石ノ森章太郎が生んだ石巻のヒーロー「シージェッター海斗」のコンテンツの価値を高めることを目的として、「実写版シージェッター海斗」の映像を制作し、「萬画の国・いしのまき」の全国への情報発信を行った。</p> <p>(3) マンガを活かした観光事業 ・震災の記憶を残し、復興に向けての士気を高めることを目的に、プロの漫画家によるオリジナルマンガを制作した。</p>						
成 果	<p>(1) キャラクター活用による復興事業 ・「巻.com」事業の広報活動ツールとして、デザイナー・中野シロウ氏によるキャラクター制作 ・「巻.com」ポータルサイトを開設 http://is-maki.com/</p> <p>(2) 海斗プロジェクトの展開 ・平成仮面ライダーの製作スタッフ・出演者による実写作品「シージェッター海斗 特別編」（15分）を製作し、石ノ森萬画館リニューアルオープンとともに上映中 ・石ノ森萬画館実績（平成25年3月） 入館者数：19,539人（うち有料：9,400人） 入館料収入：6,355,820円</p> <p>(3) マンガを活かした観光事業 ・マンガッタン Vol.0（石ノ森萬画館リニューアル記念号） 定価：無料 5,000冊発行 ・マンガッタン Vol.1（創刊号） 定価：300円 5,000冊発行</p>						
成果に係る評価	マンガを活かした各事業を展開することで、マンガ文化の交流やまちなかの回遊が図られ、ひいては観光産業の復興に寄与することができた。						
（単位：円）							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	38,000,000	37,800,000			37,800,000		